

助成期間中1人1回まで  
※2回目以降は全額自己負担  
となります。



接種前に必ずお読みください

## 高齢者等新型コロナウイルス予防接種説明書

### 新型コロナウイルスとは？

- ・新型コロナウイルスは、発熱・咽頭痛・咳などの症状を中心とした呼吸器感染症です。
- ・高齢の方や、免疫力の低下している方は、肺炎を伴うなど重症化し、命にかかわる場合もあります。

### 新型コロナウイルスから身を守るためには？

感染経路は主に飛沫感染であり、発病や重症化を予防するためには、次の2点が大切です。

1. 手洗い・うがい、マスクの着用、換気などの基本的な感染症対策を行う。
2. 流行前に予防接種を受ける。

### 新型コロナウイルス予防接種の有効性

- ・ワクチンには、発症を一定程度防ぐ効果、重症化や死亡を防ぐ効果があります。
- ・今まで感染したことがある人も再度感染する可能性があり、予防接種によって、再度、感染することを予防する効果があることが確認されています。発病を完全に阻止できる効果があるわけではありません。

### 接種を受ける前に

- ・高齢者等新型コロナウイルス予防接種は、自らの意志と責任で接種することが原則です。予防接種について、説明書をよく読み、気になることや分からないことがあれば、接種前に医師や看護師、保健所保健・感染症課に相談し、接種を受けてください。
- ・予診票は、予防接種の可否を決める大切な情報です。基本的には、接種を受ける方が責任をもって記入し、正しい情報を医師へ伝えてください。

#### <予防接種を受けることができない方>

- 接種当日、明らかに発熱のある方（通常 37.5℃以上）
- 重い急性疾患にかかっている方
- 過去に新型コロナウイルスワクチンによって、ショック、アナフィラキシーが認められた方。（※原因となった製剤と同じ製剤を使用しないこと。）
- その他、医師が不適切な状態と判断した方

なお、以下に該当する方は、必ず医師と相談してから接種しましょう。

- 心臓血管系の病気、腎臓病、肝臓病、その他慢性の病気などで治療を受けている方  
※特に、心筋炎・心膜炎の治療を受けている方は注意が必要といわれています。
- 今までにけいれんを起こしたことがある方
- 今までに免疫不全の診断がされている方・近親者に先天性免疫不全症の人がいる方
- ワクチンの成分に対してアレルギーが起こるおそれのある方

## 予防接種を受けたあとの「副反応」に注意してください

1. 予防接種をした際にみられる、免疫がつく以外の反応を「副反応」といいます。
  - ・比較的多くみられる副反応には、注射をした部位の痛みや、発熱、頭痛、だるさなどがあります。ほとんどが軽度または中等度で、数日以内に回復するとされています。
2. 特に注意が必要な副反応は、次のとおりです。
  - ・まれに、ショック、アナフィラキシー様症状など（発疹、じんましん、赤み、かゆみ、呼吸困難等）がみられることもあります。比較的すぐに起こることが多いため、特に、接種後 30 分間は、医師（医療機関）とすぐに連絡が取れるようにしましょう。
  - ・ごくまれに、接種後に心筋炎や心膜炎が生じることがあります。接種後数日以内に、胸の痛みや動悸、息切れ、むくみなどが現れたら、速やかに医療機関を受診してください。
  - ・新型コロナワクチンは、新しい種類のワクチンであり、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性もあります。接種後に気になる症状があった場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談してください。

## 接種後の過ごし方

接種後は、注射部位を清潔に保ちましょう。接種した日は、激しい運動や大量の飲酒を避けましょう。入浴は差し支えありませんが、注射部位を強くこすらないようにしましょう。

## 健康被害救済制度

新型コロナワクチン接種による重篤な健康被害が発生し、予防接種と因果関係があると厚生労働大臣が認定した場合、健康被害の治療に要した医療費等の給付を行う制度があります。

副反応と思われる症状が出た場合には、まず医師の診察を受けましょう。健康被害救済制度の申請を検討される場合は、市のウェブサイトをご確認いただくか、郡山市保健所保健・感染症課にお問い合わせください。

### 【問合せ先】

郡山市保健所保健・感染症課 感染症・予防接種係  
〒963-8024 郡山市朝日二丁目 15-1  
TEL 024-924-2163 FAX 024-934-2960



この説明書は、予防接種ガイドライン、厚生労働省「新型コロナウイルス Q&A」等より抜粋しています。